

# ピスガからの風 第62号

2025年5月

社会福祉法人 近江ちいろば会  
ピスガこうせい 〒520-3242 滋賀県湖南市菩提寺327-4

TEL.0748-74-3900(代表)  
FAX.0748-74-3910  
https://chiiroba.jp/



## 理事長挨拶

トランプ大統領による相互関税の導入により世界経済のバランスが崩れようとしています。またお米を中心とした食料品の高騰、エネルギー価格高騰によるガソリンや光熱費の高騰で社会生活に大きな影響がはじめています。とりわけ高齢者は年金や貯蓄に頼る生活なので生活維持が困難になるのではないかと心配しています。介護保険は3年に一度の見直しで1%弱の給付の引き上げにしかっていない中、どのように物価高に対応していくのか、法人経営が

問われています。又人手不足社会の中で、働きがいのある働きやすい職場づくりを通して、近江ちいろば会に所属していただく法人にしてい、事業継続を図ります。本年度は創業30周年を迎えるにあたり、更なる利用者様本位のサービスの提供と運営の生産性の向上を目指して、日々努力していきたいと思っております。本年度もどうぞよろしくお願い申し上げます。理事長 森口 茂



## 2024年度の成果

スローガン「勇氣」を掲げて、果敢に人材育成・新規事業の育成・地域支援に取り組まれました。

①甲賀市水口町中邸にオープンした小規模多機能居宅介護事業所「ライフサポートみなちみんなの家」が軌道に乗りました。

### ②人材育成

- ・講師に「天晴れ介護サービス総合教育研究所」の榎原宏昌先生をお迎えし、階層別研修を管理者、主任、一般職別に終日行いました。
- ・社会福祉法人「子羊学園」理事長の稲松義人氏の公演を通して社会福祉の理念研修を行いました。
- ・アサーティブ研修やキャリアコンサルティング面談を行いました。
- ・救急救命の研修を「湖南省防災士連絡会」のご指導のもと開催(100名の参加)

### ③地域共生・貢献

- ・夏祭りの開催 7月27日(土)300人の来場者がありました。
- ・子供食堂、フレイル予防教室を月1回開催しました。
- ・認知症講演会、映画会を開催しました。映画会には300名の参加がありました。
- ・認知症に関わる交流会を年4回開催し、地域の方々が多数参加されました。

④滋賀県社会福祉学会で発題 ぼだいじ訪問看護ステーション 吉澤理学療法士

テーマは「社会とのつながりを再構築、フレイル予防につなぐ」

⑤滋賀県健康寿命延伸プロジェクト知事表彰を受賞 ぼだいじデイサービスセンター虹

## 2025年度の目標

- ①創業30周年を迎えて、映画会、講演会などの地域に向けての取り組みを行います。
- ②ケアの価値を高め成長を図り、物価高に負けない体質の事業所運営を行います。
- ③デイケアの家おしどりの改築を行います。



Instagram



人にしてもらいたいと思うことを、人にもしなさい

# OMI CHIROBAKAI

社会福祉法人 近江ちいろば会



facebook

## 地域との共生

### 100円ごはん(子ども食堂)

毎月第4週の土曜日開催しています。サイドタウン「ふれあいの家おしどり」に20名位の子供達が集まり、ゲームやサッカーをしたり、歌を歌ったりして遊ぶことを通して、社会性を自然と身に付けていきます。また、ブラジルからの宣教師のお話しに耳を傾けたり、「デイケアの家おしどり」とコラボして楽しんだりもしています。何よりのお楽しみは、美味しい料理です。たくさんの方のボランティアの方々にご活躍いただいています。



### 階層別研修(3日間行いました)

昨年度も管理者・主任・一般職員を対象に階層別研修を実施しました。講師は「天晴れ介護サービス総合教育研究所」の榎原先生。「7つの習慣」をもとに、信頼関係の築き方や役割の理解、Win-Winの関係性など、日々の実践につながる学びを深めました。また、法人内外の他事業所の方々とグループワークを行い、事業所間の垣根を越えた関係づくりにもつながりました。自分の成長がチームや法人全体の成長となり、更には利用者の皆さまへのより良い支援につながる。そんな思いを新たに、充実した時間となりました。



### 「デイケアの家おしどり」20周年記念誌ができました。

今年で「デイケアの家おしどり」は22年目になります。「ゆめとまの家おしどり」は10周年、「ふれあいの家おしどり」は5周年の記念すべきメモリアルイヤーとなりました。2年の歳月をかけて、この度おしどりグループの素敵な記念誌ができました。表紙のイラストは木内職員の作品です。「これからのおしどり」というテーマでおしどりの創立者、故後宮俊夫氏が描いておられた「サイドタウンを福祉の街に」の想いを表現しています。温かみのあるまたほっこりする、そして笑顔になれる表紙になっています。そして内容は支えてくださった方々からのメッセージやエピソード、職員の思いや毎月発行しているお便りを抜粋しました。冊子をご希望の方は「デイケアの家おしどり」までご連絡ください。



### キャリアコンサルティングを受けました

「滋賀県キャリア形成・リスキリング支援センター」様のご協力のもと、希望する職員86名がキャリアコンサルティングを受け、そのうち98%が「有意義だった」と回答しました。不確実性の高いVUCA時代において、一人ひとりが自らのキャリアを主体的に考え、学び、行動していくことは、法人の持続的な発展にもつながります。国家資格を有するキャリアコンサルタントとの対話を通じて、自己を見つめ直し、自身の新たな可能性を発見する貴重な機会を得ることができました。

### 滋賀県社会福祉学会

フレイル予防教室での取り組みの一つで、今回は「社会とのつながり」を再構築し、フレイル予防につなげることを発表しました。これを達成するため、楽しみながら学ぶことを大切に、初めて来られる方が参加しやすい雰囲気づくりを行っています。実施内容は運動、口腔栄養、社会参加の3本柱を軸に座学と実践の両面から実施しています。現在は専門職の立場からの教室内容ですが、持続可能な教室としていくため、参加者様自身が講師になっていただくことも計画中です。また、安全に楽しく盛り上げられるという観点からポッチャも導入しました。現在は小さな活動ですが、より広い地域で行えるような大会を目指しています。今年度も内容の濃いフレイル教室を発表することにより、地域のつながりを拡大できればと考えています。



### フレイル予防教室

毎月第1、第3月曜日の13時から活動しています。フレイル予防を目標に掲げ、運動・口腔栄養・社会参加の3つの側面からアプローチしていますが、その中でも特に社会参加を大切にしています。地域の方に気軽に参加していただくため、楽しみを前面に押し出すような活動を行っています。



### 第17回 業務改善活動成果発表会 開催!

近江ちいろば会の成長を支える「業務改善活動」。昨年度も13の事業所が、1年間の取り組み成果を発表しました。見事、QC大賞に輝いたのは【ピスガこうせい食堂】！テーマは「食堂内の業務を見える化し、1日の流れを見直す」。長年の課題を見直し、食数が増え、業務時間が短縮されるという驚きの結果に。働く環境もぐっと改善されました！他の事業所からも、実践的な工夫が多数発表されました。発表の様子は、QRコードから動画でご覧いただけます。ぜひチェックしてみてください！



### 認知症に関わる交流会

「認知症に関わる交流会」は湖南省の地域支援推進事業として、認知症の当事者やご家族の方が悩みや経験を語り合い相談し合える、自由に話せる場です。年4回実施しています。昨年度より、ボランティア様と自治会の方々のご協力を新たに得て、甲西中央自治会館をお借りして、美味しいおやつとお持ち帰りの一品とともに気軽な雰囲気でお話について語り合っています。今年度は5月・8月・11月・2月の第3月曜日に予定しています。

### 赤い羽根共同募金へ 18,950円 寄付しました

法人内食堂ではフードロス削減の取り組みを行っています。提供する食事が余った場合、職員に安価で提供し廃棄ロスを無くす取り組みで、その収入を全額、赤い羽根共同金に寄付することになりました。食材ロスを防ぎ、職員満足を上げられ、収入の寄付により世の中に還元することができました。



### 滋賀県健康寿命延伸プロジェクト知事表彰

職員の健康作りに関する取り組みや活動を積極的にやっている団体を表彰する滋賀県のプロジェクト「健康寿命延伸プロジェクト」にぼだいじデイサービスセンター虹がエントリーし、知事表彰をいただきました。虹で取り組んできた3年間の「抱え上げない介護」の取り組みと、職員の病気治療と職場復帰の両立支援に取り組んだ内容の2つに評価をいただきました。今後も職員がお互いに励まし、元気な笑顔でご利用者をお出迎えできるようにみんなで頑張っていきます。



### 親睦会「子羊会」

法人のトレードマークである「子羊」から名付けられた法人親睦会「子羊会」。昨年度は5名の委員を中心に総勢87名の参加者が集い近江八幡市の中華レストラン「シゲダサイカン」で、盛大に執り行われました。事業所の垣根を超えて法人全体がひとつになり、笑顔あふれる時間となりました。こうした交流の場を大切にしながら温かい職場をつくっていきます。



## (福)近江ちいろば会の事業体系

### 一在宅介護と認知症ケアに重点をおいた質の高いケア

### 寄付金・後援会費 感謝報告

2024年9月1日～2025年3月31日 【順不同・敬称略】

大山 孜郎・悠子	角川 和代	株式会社放夢 代表取締役 山崎 秀樹	原田 潔	中村 正哉
大野 佳子	忌部 康子	(株)レンコーポレーション 代表 下岡 一夫	山田 和栄	君村千代子
杉山 モト子	脇坂 照世	医)とみおか内科クリニック	奈良 馨夫	松井 稔
森 サワ子	木村 淳子	日本基督教団 水口教会	シオン会	家形 日出
扇田 紀子	中田 匡美	水口子どもの教会	民生委員菩提寺学区	行本 宏子
神村 雅子	江坂 恵美子	日本基督教団 京都丸太町教会	民生委員菩提寺北学区	前田 寿子

### 事業内容

ケアハウス ピスガこうせい/ぼだいじデイサービスセンター/ぼだいじホームヘルパーステーション/ぼだいじ居宅介護支援センター/グループホームぼだいじ/中央デイサービスしんあい/ぼだいじみんなの家/みなちみんなの家(グループホーム、デイサービス、ケアプラセンター、ライフサポート)/ぼだいじ訪問看護ステーション/デイケアの家おしどり/ゆめとまの家おしどり/ふれあいの家おしどり/食堂

発行日 2025年5月  
発行責任者 理事長 森口 茂  
振込振替口座番号 00960-0-109363  
社会福祉法人 近江ちいろば会  
会費・年額1口5,000円(両口でも可)

# 各事業所の 取り組み紹介

## ぼだいじ訪問看護ステーション

**事業所の特徴**  
自宅療養している方へ看護師やセラピストが訪問し医療や介護のサービスを提供しています。赤ちゃんからお年寄りまですべての年齢の方が対象です。病気や障害があっても、医療機器を使用しながらでも自宅で最期まで暮らせるよう多職種と協力しながら、24時間365日対応し療養生活を支援します。

**2024年度の成果**  
リハビリカンパニオンスを行い看護師とセラピストの連携を強化しました。理学療法士がメインとなり、ぼだいじフレイル教室を開催しています。難病、癌末期の方、精神、小児の訪問が増えました。

**2025年度の目標**  
個々の能力を向上させて、専門的で満足の高い訪問を提供します。

**メンバーの特徴**  
看護師、リハビリスタッフともに明るく元気で経験豊富なスタッフばかりです。子育てと仕事を両立し頑張っています。



## ぼだいじホームヘルパーステーション

**事業所の特徴**  
介護保険・障害福祉サービス・子育て支援の0歳～100歳までの幅広い年齢のかたにサービスを提供しています。

**2024年度の成果**  
介護保険利用者だけでなく障害福祉の利用者も訪問しました。ラインWORKSを利用し関係機関だけでなく、ご家族様ともつながりチームを作り支えています。月1回広報誌やブログで魅力発信を行っています。

**2025年度の目標**  
「ぼだいじ」に頼んで良かったと言われるような丁寧で信頼される事業所を目指します。

**メンバーの特徴**  
総勢17名で少数精鋭で頑張っています。子育てや体調不良時もお互いフォローしあえる良いチームです。



## ケアハウス ビスガこうせい

**事業所の特徴**  
入居者同士が仲良く互いに支え合う、まるで長屋のような暮らしがケアハウス「ビスガこうせい」で暮らします。困りごとには、職員だけでなく、隣近所の入居者様が「大丈夫？」と声をかけ手を貸してくれます。助け手が多いことは、安心して暮らせることにつながります。また様々な行事、多様なサークルがあり、多くの方との出会いが常にあるのも魅力です。

**2024年度の成果**  
ケアハウスロビーで多くの個展を開催しました。地域の方の切り絵や水彩画の展覧会、入居者様の写真展、似顔絵展などです。法人内外から見学者もお越しいただけ、地域に開かれた「ビスガこうせい」が「一歩ずつ」進んでいるように感じます。行事にも多くの方にお越しいただけたことも嬉しく感じています。

**2025年度の目標**  
2025年度は入居者皆様に「ビスガこうせい」の中だけでなく、外でも大いに活躍いただきたいと考えています。地域の教室に出かけたり、図書館に行ったり、ボランティアに精を出したり……。いろんな方々と交わり、好奇心を刺激し、より心豊かに暮らしていきたいと考えています。加えて、入居者みな様にとって心からの「帰る家」になることを目指して運営していきます。自分の家・自宅だと、自分からゆとりたっぷり過ごせる場所、自分を想ってくれる人がいる場所なのだろうと思います。入居者の皆様にとってそんな場所になるために、理解し合い、認め合い、大切にしたい「ビスガこうせい」が心からのご自宅になるように目指します。

**メンバーの特徴**  
入居者様との毎日を心から楽しんでくれています。明るく元気なメンバーです。いつも前向きで、自分のできることを入居者様のため共に働く仲間のために惜しまず働ける仲間たちです。「ビスガこうせいに来ると元気になる！」と声を大にして発してくれるのが何より嬉しいですね。こんな素敵なメンバーと共に「ビスガこうせい」で働けることが幸せです。



## グループホームぼだいじ

**事業所の特徴**  
「(グループホームを)ここを選んで良かった!」と入居者様、ご家族様、関係者様に思っていたら、基本理念に立ち返りながら24時間365日のお暮らしと、最期までその人らしい個性と尊敬をお支えできるように介護職と看護職、そして、ご家族様と一体となって関わらせていただくことを目指している事業所です。

**2024年度の成果**  
「(昨日よりも)今日はもっと良いケアをしよう!」をスローガンに、日課の散歩や家事、生活しごと、季節のお楽しみ行事、食事会など、日々変化のある入居者様にどう工夫したら寄り添うことができるか、業務優先にしない、対処療法をしない、入居者ファーストを考えて努めてきました。

**2025年度の目標**  
今年度は「三方よしから笑顔をつくる!」をスローガンに取り組みしていきます。グループホームで言う三方よしとは、①入居者様よし②接遇よし③職員よしです。入居者様が笑顔になるためにどうすればいいか?それを考えるのが私たちの役割だということを、改めて今年度強くこだわりたいと思います。そして、おもてなし接客ができるように、職員皆さんで取り組んでいきます。

**メンバーの特徴**  
ベテランから若手まで多才な顔ぶれのメンバーですが、グループホームぼだいじは良いホームだと思ってもらえるように、職員一人ひとりが「人にしてもらいたいと思うことを、人にもしなさい」を心がけながら努めています。今年度もどうぞよろしくお願致します。



## ぼだいじデイサービスセンター虹

**事業所の特徴**  
デイサービス虹はセラピストによる専門的な機能訓練と充実した入浴設備に定評があります。また毎日の選択制プログラムでは、やきとり、麻雀、お買い物など、男性にも人気のプログラムが充実しています。

**2024年度の成果**  
ご利用者様の意見を取り入れ、外出プログラム、おやつ作りなどの新プログラムを始めました。また利用者数の増加に合わせて、皆が快適に過ごせるようにデイサービスの大幅な環境整備を行いました。

**2025年度の目標**  
デイサービス虹がご利用者様にとって安心できる「居場所」になることを目標に、今年はご利用者様同士の交流をお手伝いするプログラムを充実させます。お互いに誘い合って参加する体操やレクリエーション、思い出作りのための外出プログラムなどに加えて、新しくご利用者様同士で自分のことを紹介しあう「自己紹介プログラム」などを進めています。



## デイケアの家おしどり

**事業所の特徴**  
デイケアの家おしどりは、サイドタウンの希望が丘文化公園の南口近くにある閑静な住宅街にたたずんでいます。自然が豊かで四季折々の花々、小川のせせらぎ、小鳥のさえずりが私たちが癒してくれます。自然環境が抜群で四季折々の風景が楽しめます。

**2024年度の成果**  
せっかくデイサービスに来られるのだから、たくさん体を動かしていただきたいという思いで各種体操(軽体操・ラジオ体操・百歳体操・ウォーキング)や生活リハビリ(調理・裁縫や編み物・畑・将棋・歌・楽器演奏・習字・テーブルゲームなど)そして遊びリレーション(楽しく体を動かすリハビリ)で上下肢力の維持向上を目指しました。そのような活動を通して心と体の健康を継続することができました。

**2025年度の目標**  
法人の基本理念「人にしてもらいたいと思うことを、人にもしなさい」とおしどりのテーマ「一人ひとりを大切に」を土台に住み慣れた地域で少しでも長くお過ごしただけのように生活リハビリや、遊びリレーションを中心に元気に楽しく生き生きと生きていきます。また理学療法士や看護師と介護職員が連携し皆様の生活課題を多くの視点から考えてより改善しより良いものにしていきます。

**メンバーの特徴**  
介護職、看護職、理学療法士、厨房職員が利用してくださる皆様とお話しをしています。その中に笑顔がたくさんあふれています。おしどりの前の道を歩く方が「いつも楽しくそうですね!」と教えてください。そこから生まれたキャッチフレーズは「声が聞こえる・笑顔が見える!」です。



## 食堂

**事業所の特徴**  
現在減りつつある直営厨房という利点を最大限に引出し、エンドユーザーであるご利用者様や法人職員との多彩なコミュニケーションを活かし「食」を通じて、生きる糧として、また活力ある日々の糧として美味しく笑顔あふれる食事提供を行っています。

市場からの新鮮野菜や魚、また季節感あふれる食材などを使用してのイベント食等、法人直営厨房での食事を通して皆様に生きる喜びも併せてご提供させていただける様、職員一同、志を一つにし、事業所運営に携わっています。

**2024年度の成果**  
コロナ禍を経て経費高騰が深刻になりつつある状況で、提供商品のクオリティとコストを厳しく問われるようになりました。そこで今年一度基本に立ち寄り、顧客満足度を第一としてひと手間加え、温かいものを温かく提供することで、できる限りエンドユーザーひとり一人にとって優しく美味しい食事を提供できるよう努めました。その結果、職員の利用も増え売上もアップしました。また、給食委員会から出された各委員からの意見や要望を日々の食事に反映できるよう真摯に取り組み、お褒めの言葉もたくさんいただきましたようになりました。

**2025年度の目標**  
現在の世情を踏まえ、しっかりと商品クオリティを確保した上で、厳しいコストパフォーマンスの追求に取り組みしていきます。吟味された食材を適正価格で、フードロス削減を限りなく追及しオーダーカットする安心・安全を念頭に高い調理スキルで仕上げ、エンドユーザーに優て丁寧にご提供し、他の給食委託業者の追従を許さない、高いパフォーマンスでご利用者様をお迎えします。また配食弁当においては、飽きのこないメニュー、変わらない美味しい味付けで売り上げ増えに取り組んでいきます。



## デイサービスセンターみなくちみんなの家

**事業所の特徴**  
1日定員10名の小さなデイサービスです。ご利用者様が家で生活が継続できるよう「心も身体も元気になるデイサービス」を目指しています。小さいからこそ、ご利用者様の「気持ちに寄り添える」「安心できる場所」に。ご家族様が一人で悩まれないよう、ご家族様と一緒に悩んで考えて介護しているデイサービスになることを目指しています。

**2024年度の成果**  
ご利用者様が「したいことがしたい時にできる場所」になるよう皆で取り組み、ご利用者様の皆様の自立支援の活動が幅を広げることができました。また、活動時間が増え、ご利用者様に喜んでいただきました。

**2025年度の目標**  
ご利用者様が、家で生活が続けられるように、ご利用者様の心も身体も元気になる活動を考えていきます。特に楽しくなる活動や地域に出る活動で、自立支援を進めています。また、ご家族様の介護への負担が軽くなり、介護を続けようと思っていただけのように取り組んでいきます。

**メンバーの特徴**  
ご利用者様やご家族様を一番に考え行動できます。誠実・真面目で優しい職員ばかりです!!



## ぼだいじみんなの家

**事業所の特徴**  
「通所」「訪問」「宿泊」のサービスを組み合わせ、望む生活を実現させるための「架け橋」であり、在宅生活を少しでも長く継続していただくための「最後の砦」と考えています。状況に合わせて柔軟かつ迅速に対応させていただきます。認知症になっても介護度が上がったも思いついた話もまた住み慣れた家で生活していただけるよう支援いたします。

**2024年度の成果**  
職員に役割を持ってもらうことで、職員個々の隠された能力を発揮してもらえ、職員一人ひとりに注力したことでご利用者様の満足度が向上しました。地域の方向けに「認知症」の話をさせていただいたり、地域の児童福祉と交流することもでき新しい地域との繋がりが作り出すことができました。

**2025年度の目標**  
2024年度取り組んできたことの「進化と深化」を追求し実現させるために「○○力勉強会」を行い、人間力や介護力の向上を図ります。ご利用者様が安心して過ごしていただけるよう、関係作りを意識し「問題の把握、原因の分析、解決策の提案、最善策を選択し実行」に努めます。「ぼだいじみんなの家で良かった」と言っていただけの実績を目指します。

**メンバーの特徴**  
「楽しむ」「挑む」「育む」をモットーに外国人職員も大活躍している個性溢れる楽しいメンバーが揃っています。20代～70代の職員がいてバランスのとれたチームです。



## ぼだいじデイサービスセンターいこい

**事業所の特徴**  
ご利用者様一人ひとりの「やりたいこと」を尊重し、日々の生活に楽しさや生きがいを提供する生活を大切にしている事業所です。

**2024年度の成果**  
「自宅から出たくない」「デイサービスに行きたくない」などの思いを聞きながらご本人に寄り添いデイサービスが居場所となりよう支援し、継続して来られるようになりました。いこい職員の歯科衛生士が独自の口腔ケアを実施し利用者が増えています。

**2025年度の目標**  
美味しく食べて認知症の進行を予防する口腔ケアを継続します。ご利用者様が「自分らしく」暮らしていただけるように支援します。ご家族様の悩みや不安なことをお聞きし、介護が少しでも楽になるように支援します。住み慣れた地域で安心して生活ができるように、啓発活動に努めて行きたいです。



## ゆめとまの家おしどり

**事業所の特徴**  
桜並木と美しい場所にある、広い畑と平屋の民家です。とてもアットホームな「ゆめとまの家」では買い物や外食などのお出かけの「GO!活動」の楽しみ、生活リハビリ、園芸リハビリなど、ともに心生き生きと生活を続けていくことを目指しています。

**2024年度の成果**  
毎週木曜日の5の倍数の日のご買い物。毎月7～8回ある買い物はご利用者様の大きな楽しみの一つであり、暮らしに即した機能訓練となっています。「外食GO!」は特に好評です。朝のスキマ時間などのご利用者様の個々の活動の充実、そしてそれがご自宅での活動にも繋がっており、職員がご利用者様理解を深め、その内容を共有することに努めました。

**2025年度の目標**  
今年度の目標は「ゆめとまひとり一人の夢や希望と一緒にコツコツと叶えていけること」です。ひとり一人の声を大切に、経験や知恵や力をお互いに出し合っ協力して実現を目指します。

**メンバーの特徴**  
趣味も年齢層も幅広い経験豊富な、心温かいメンバーです。今年度も大先輩であるご利用者様お一人お一人と共に元気に、一日一日を大切に過ごしていきたいと願っております。



## 法人本部

**事業所の特徴**  
人事・労務、経理、総務・広報、介護請求、地域貢献業務など多岐にわたる業務を担い、それぞれの担当が法人、事業所の健全運営をサポートする専門集団です。各事業所の運営を、全力でサポートします!

**2024年度の成果**  
部門間交換留学や国家資格キャリアコンサルタントによる面談、インターンシップやハローワークとの連携強化など、多方面で挑戦を重ねました。地域に向けては、映画「オレンジ・ラップ」上映と丹野智文氏による講演会、東祭りやフレイル予防教室の開催など、多彩な取り組みを通じて交流と啓発を深めました。

**2025年度の目標**  
全ての事業が持続可能な活動となるよう、全力でサポートします。採用や定着では新卒や適材適所のキャリア採用、定着にむけた研修の拡充に努めます。そして何よりも事業所のよき伴走者として活動を行うことでより良いサービスを提供し、地域の皆様と近江ちいろば会がもっと良くなったと思っていただけよう、地域の高齢福祉の礎となるべく活動を推進します。

**メンバーの特徴**  
様々な専門性を持つスペシャリスト集団です。すべてのメンバーの特徴を掛け合わせ、価値の最大化に取り組みます。近江ちいろば会の理念の実践者として笑顔とやりがいをもって職務に取り組んでいます!



## ケアプランセンターみなくちみんなの家&厨房

**事業所の特徴**  
ケアプランセンターみなくちみんなの家は、地域に密着した居宅介護支援事業所であり、住み慣れた地域やご自宅での暮らしを安心して在宅生活が営んでいただけるように支援しています。

**2024年度の成果**  
地域の方々へ信頼され続けるケアマネジャーとして努力を惜しまず邁進してきました。基本業務や改定介護保険制度の内容を遵守し、困難事例の共有を行い、ケアマネジャー全体のレベルアップを図りました。

**2025年度の目標**  
ご利用者様ひとり一人が楽しみや生きがいを持って住み慣れた地域で穏やかな暮らしが実現できるように支援していきます。地域の方々へ信頼され続ける事業所となるよう誠実に取り組み、よりよい事業所を目指します。

**メンバーの特徴**  
明るく元気で経験豊かな職員や朗らかで場を和ませてくれる職員が在籍しています。4月から新しい職員も加わり、ケアマネジャー3人で活動しています。☆厨房☆水口厨房は、3人で交代勤務をしながら1年5か月がたちました。毎日の食事作りも、要領よくこなせるようになってきました。今年度は、余裕が出てきた分をご利用者様に目を向けて、耳を傾けて、今の料理方法、料理内容で良いのかと考える、おいしい料理を作って行きたいと思っています。



## ぼだいじ居宅介護支援センター

**事業所の特徴**  
主任ケアマネ取得者が増え、4名体制でスタートしました。地域に根差した介護保険の相談窓口として「その人らしさ」を尊重したケアマネジメントと地域の抱える課題や助け合いのネットワークづくり、近隣資源の活用にも意識を向け相談支援を行っています。

**2024年度の成果**  
地域の方からの新規依頼や関係者からの相談に迅速に対応すると共に、病院の地域連携や包括支援センターとの連携により、切れ目のない相談支援を提供することができました。

**2025年度の目標**  
「対応が早く丁寧で、礼儀正しく心地いい」と言われる事業所を目指し、業務の質の向上と強いネットワークづくりにも取り組んでいきます。

**メンバーの特徴**  
ご利用者様(ご家族様)の個別的であり多様なニーズに対して、課題を明確に仕様な知恵と工夫、多様な視点でサポートしていくために、ポジティブ発想で意見が出し合える仲間です。



## ふれあいの家おしどり

**事業所の特徴**  
「動くからだ、躍るこころ!」笑顔と会話が絶えない場所です。みなさんから生まれる意見を大切にしています。

**2024年度の成果**  
活動拠点のふれあい楽舎の看板を製作しました。一つずつの作業を火曜日の方と金曜日の方でそれぞれ担当し合い、一つの目標に向かって少しずつ作業に取り組み、約一年かけて完成しました!掲げる場所もみなさんで考えていざばん目立つ場所に掲げました。ぜひ見に来てください!

**2025年度の目標**  
今年度もポッチャの対抗試合を色々なチームとしていきたいです。お声がかかれは出向いても行きます。対戦して下さる方募集中です!また、今年度からの大きな目標として、「By the RYOUSYA-利用者さんによる活動-」を掲げ、ご利用者様が主体となって運営できるふれあいの家を目指していきます!

**メンバーの特徴**  
それぞれに個性や特長があり、バラエティ豊かなメンバーが揃っています!



## 中央デイサービスセンターしんあい

**事業所の特徴**  
「お一人おひとりの培われた力を大切に」の事業所理念のもと、おひとりお一人の声を大切にしています。一軒家を改修し、家庭での家のように過ごせる環境で、認知症ケアに取り組んでいます。

ご利用者様とゼロ距離でゆったりと関わることができ、小さな変化も見逃しません。

**2024年度の成果**  
ケアの言語化や職員間のケアの方法の共有によって、より根拠のある認知症ケアの実践できました。また、ご利用者様の主体性を発揮するために、利用者ミーティング・毎日の振り返りを行うことにも努めました。

**2025年度の目標**  
声や想いを大事に『ご本人の想い・夢』を叶える取り組みをすすめていきます。また、地域とのかかわりを大事にして、「しんあい」があるから「認知症になっても安心して暮らしていける」と言われるようになりたいと思っています。

**メンバーの特徴**  
職員みんなが仕事に対して前向きで、そして優しくご利用者様想いの認知症ケアのプロ集団です。小さなことでも共有し合い、アイデアを出し合い、それぞれが主体性を発揮し、連携しながら前に進むチームです。



## グループホームみなくちみんなの家

**事業所の特徴**  
街中にあり、本人の意思を尊重した認知症ケアと看取りケアを実践し、地域の中で自然と触れ合うことができる事業所です。

**2024年度の成果**  
働きやすさの向上、エンパワーメント、グループホームぼだいじとの職員交流を行う。

**2025年度の目標**  
入居者様、職員が共に長くグループホームで安心して過ごすことができるようなケアを実践する。

- 入居者様の現在の身体機能の維持と生活の満足度の向上に努めていく。
- コミュニケーションの円滑化、情報の共有、営業活動を行う。
- 入居者様、ご家族様、地域の方々との交流の機会
- グループホームぼだいじとの情報交換や交流(管理者の情報交換など)
- みなくち事業所との交流の機会を持つ
- 職員の育成の中で、チームで決められた事の徹底とお互いに間違えたことを注意し合える環境づくり

**メンバーの特徴**  
介護福祉士、ミャンマー技能実習生など、幅広い世代が集まる多様多才の事業所で、職員が活躍しています。



## ライフサポートみなくちみんなの家

**事業所の特徴**  
看護職員が3名おり、医療的な事で悩んだとき、タイムリーに本人様、ご家族様、介護職員も相談できます。「心(ハート)」が相する職員ばかりで、ご利用者様に安心いただける関係ができています。通い・泊り・訪問を一体的に行い、「できる限り、在宅で人生の最期まで、その人らしくお住まいいただくこと」を目指しています。

**2024年度の成果**  
開所から1年目にも関わらず、46名にご利用いただきました。在宅で暮らしたいと思っているご利用者様から支持いただきました。

**2025年度の目標**  
「近江ちいろば会のミッション」(高齢になっても、身体が不自由になっても、認知症になっても、独りになっても、家族や友達、顔なじみの人たちと一緒に最期までこの町で暮らしたい)の思いをかなえられるように(スローガン)

- 訪問にきてもらった安心して過ごせるようします。
- デイサービスに行ったら元気になるようにします。
- 泊ったら安心してゆっくり休めるようにします。

に向かつて、ONEチームになって支援していきます。

